

平成27年度江田島市教育委員会 経営計画

I ミッション

子どもたちが夢や目標を持って学び、育ち、市民一人ひとりが、生涯を通じて、学び、活動し、生きがいを感じ輝くことは、豊かな暮らしの基盤となる。

このため、学校教育では、児童生徒の生きる力を育むことを目指し、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をバランスよく育成し、その水準の向上に努める。

また、生涯学習では、公民館活動などの社会教育をはじめ、スポーツ振興における普及・啓発活動や、文化・芸術・スポーツにおける学習機会の確保と教育環境の整備・充実により、「人が育ち、輝くまち」を目指す。

II ビジョン

- 【児童生徒像】**
- 生きる力である「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」がバランスよく育成され、その水準が向上している。
- 【学校像】**
- 組織的な学校体制のもとで、質の高い教師が育成されるとともに、学校・家庭・地域の連携を推進し、信頼される学校づくりを目指している。
- 【市民像】**
- 文化・芸術・スポーツ等の生涯学習活動において、市民一人ひとりが、生きがいを感じ、生き生きと暮らしている。
- 【教育委員会像】**
- 報告・連絡・相談による組織的な対応ができる。
 - クイックレスポンス（すばやい対応）ができる。

III 現状分析

- 【学校教育】**
- 教職員の懲戒処分については、平成26年度は発生していない。（平成25年度は、戒告1件、減給1/101月 1件）
 - 広島県「基礎・基本」定着状況調査の平均通過率において、平成26年度は、中学校理科（▲0.3%）、中学校英語（▲0.7%）で県平均を下回った。（平成25年度は、小学校国語（▲1.1%）、中学校英語（▲4.8%）で県平均を下回った。）
 - 生徒指導上の諸問題において、平成26年度は、暴力行為の1,000人あたりの発生件数が中学校で23.9件（平成25年度 県12.5件、本市21.1件）である。小学校は発生していない。（平成25年度県2.5件、本市1.1件）
 - 意識調査（市調査平成27年2月実施）「自分にはよいところがあります」において、肯定的回答は、小学校第5学年で83.6%、中学校第2学年で68.6%である。（平成26年度「基礎・基本」定着状況調査の県平均は小5 79.2%、中2 62.8%）
 - 体力・運動能力調査において、平成26年度は、全国平均以上の種目数の割合は67.3%である。（平成25年度は、全国平均以上の種目数の割合は64.6%）
- 【生涯学習】**
- 公民館講座の50歳未満（若年層）の割合については、平成26年度は43.7%である。（平成25年度の23.5%から大幅に向上）
 - 市美術展の平成26年度の来場者数は759人である。（平成25年度558人、平成24年度639人）
 - 学びの館及び大柿地区歴史資料館（灘尾記念文庫）の平成26年度の来場者については、学びの館6,874人（平成25年度6,284人、平成24年度5,882人、平成23年度6,859人）、大柿地区歴史資料館（灘尾記念文庫）625人（平成25年度506人、平成24年度482人、平成23年度525人）である。
 - 図書館の年間貸出冊数は、平成26年度105,629冊である。（平成25年度100,403冊、平成24年度110,220冊）

IV 目標及び取組

	中期経営目標	短期経営目標	具体的な取組・方策	
学校教育	教職員の服務規律の厳正確保を図る。	教職員による不祥事を0（ゼロ）にする。	<ul style="list-style-type: none"> ○ すべての主催研修において、「服務規律の確保」に関する内容の講話等を行う。 ○ 5月を「不祥事根絶強化月間」とし、重点的な取組を行う。 ○ 全児童生徒に「いじめ」「体罰」「セクシュアル・ハラスメント」のアンケートを毎学期実施する。 	
	児童生徒の学力の向上を図る。	基礎的・基本的な知識・技能を定着させ、思考力・判断力・表現力を向上させる。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学力向上の研修実施とともに、広島県教育委員会の「広島版『学びの変革』アクション・プラン」に基づいた研修を実施する。 ○ 「学力向上チェックリスト」のすべての項目において、その質が向上するように、具体的に指導助言する。 ○ 学力調査の分析をもとに、学校訪問において具体的な指導助言を行う。 ○ 学力向上の成果を出している先進校を視察する。 	
	児童生徒の豊かな心を育成する。	暴力行為の発生件数を減少させる。	自己効力感を向上させる。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒指導の三機能及び特別活動の充実に係る研修を実施する。 ○ 9月を「いじめ撲滅月間」とし、いじめ撲滅運動などを展開する。 ○ 教職員の生徒指導自主研究グループを組織し、研究成果を各学校へ普及する。 ○ 道徳教育（道徳の時間）の充実を図る。（挑戦加配の活用，市道徳教育推進協議会の活用） ○ 地域貢献活動の充実を図る。（ふるさと実感事業）
		児童生徒の体力の向上を図る。		体力・運動能力を向上させる。
生涯学習	公民館講座等の充実を図る。	公民館講座の若年層の利用者数割合の増加を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ○ すべての講座のアンケートを実施する。 ○ 若年層ニーズにあった講座等を実施する。 ○ 公民館まつりにおいて講座等のPRを行う。 ○ 広報等でPRし，周知を図る。 	
	市美術展の充実を図る。	市美術展の来場者数の増加を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 文化協会作品発表会との共同開催を検討する。 ○ コンサートや特別企画を実施する。 ○ 作品ジャンルの拡大を検討する。 ○ 広報等でPRし，周知を図る。 	
	歴史資料館の活性化を図る。	学びの館，大柿地区歴史資料館（灘尾記念文庫）の来場者数の増加を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ○ ものづくり教室の充実を図る。 ○ 展示資料の相互貸出を実施する。 ○ 広報等でPRし，周知を図る。 	
	図書館の充実を図る。	図書館年間貸出冊数の増加を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2館1室合同の「スタンプラリー」を実施する。 ○ 利用案内チラシを作成し，市内各所に配布する。 ○ ミニ図書館の開催場所を検証し，変更する。 ○ 行事案内を市内小中学校に周知する。 ○ 子ども読書活動推進計画の具体的な取組を実施する。 	